滋賀県立高等専門学校教員就任予定者 公募要項(専門(電気電子系))

1. 職種	"学校教員就仕予定者 公募要項(専門(電気電子糸)) 滋賀県立高等専門学校 准教授、講師または助教
2. 募集人数	1名程度
3. 配属	滋賀県立高等専門学校(令和10年(2028年)開校予定)
4. 就業場所	滋賀県野洲市市三宅(学校予定地)
	※ただし校舎完成までは別勤務地となります。
5. 担当分野等 	「電気電子系」
	〈主要担当科目〉
	半導体、電気回路、電気磁気学、ディジタル回路、電気・電子計測、電子制御、プログラ
	ミング、電気・電子製図、応用数学、電気機器、エネルギー等広い意味で電気電子分野に
	関わる科目から応募者の専門に応じて複数科目をご担当いただきます。
	卒業研究や PBL 演習科目もご担当いただく予定です。
	〈その他〉
	電気工事士の技能試験指導ができる方の応募を歓迎します。
6. 仕事内容	[募集の背景、機関の詳細、プロジェクトの説明等]
	滋賀県立高等専門学校は、令和10年(2028年)4月に開校を予定している公立の高
	等専門学校です。
	設置運営主体は、公立大学法人滋賀県立大学です。
	1学科 4コースを設置することとしており、そのうちの一つとして電気電子系のコース
	を設置する予定です。
	本公募では、滋賀県立高等専門学校の開校に必要な電気電子系分野の担当教員を募
	集します。
	【滋賀県立高等専門学校 HP】 https://shiga-kosen.usp.ac.jp/
	[業務内容]
	・「5.担当分野等」に記載のとおり
	・その他、学級担任業務、学校運営のための各種委員会への参画等のほか、学生指導、 学生寮運営業務、課外活動の顧問等の業務があります。
	- 子上京建呂采弥、詠が石凱の顧问寺の采舫がありより。 - ・課外活動や寮生指導については、働き方改革を進め教員の負担を軽減する取組を行
	・
 7. 応募条件	2028 年(令和 10 年)4月の開校に向け、一緒に新しい学校づくりに取り組む教員を募
7.1心分不口	全のとの中には何では、中の一方の所がにはいい。 横に新しい子はラベッにはりが過じれませる。 集しています。学生の成長を第一に、社会の変化等に柔軟に対応しながら、教育およびそ
	れを支える研究に意欲・熱意を持って取り組める方をお待ちしています!
	1100人にも間がにあい、然間と同じて、1100人のことの同じしているが、
	【応募に必要な学歴・学位】
	下記のいずれかに該当する方
	・博士の学位を有する方(令和8年9月までに取得見込みも可)
	・修士または博士の学位を取得見込みで、教育経験(TA も可)のある方
	・修士以上の学位を有し民間企業等において高度な実務能力を持ち、教育現場や社内
	教育の経験をもつ方
	※民間企業等の勤務経験のある方からの積極的な応募をお待ちしております。
	【求める人物像】
L	

i de la companya de	
	・新しい高等専門学校における教育、研究、学生指導(学級担任、課外活動、寮生指導
	等)および地域貢献に熱意をもって取り組める方(課外活動や寮生指導については、
	働き方改革を進め教員の負担を軽減する取組を行う予定です。)
	・国籍は不問ですが、外国籍の方の場合、日本語で講義ができ、学生や保護者と日本語
	のコミュニケーションを図ることができる方(日本語能力試験 N2 以上)
	【その他】
	<u>女性の方・若手の方の積極的な応募</u> をお待ちしています。
8. 勤務時間	・常勤 勤務時間は8:30~17:15(休憩:12:00~13:00)を予定
	・休日:土・日・祝日および年末年始
	・休暇:年次有給休暇、夏季特別休暇、看護休暇、子の学校行事休暇 等
9.給与	・学校開校後の概算モデル年収:
	教授相当 約 940 万円(55 歳程度)
	准教授相当 約 770 万円(46 歳程度)
	講師相当 約 640 万円(38 歳程度)
	※上記の金額は、前職において一定の高専経験等を有する方を想定し、本給、期末手当、
	勤勉手当、地域手当等各種手当を考慮し算出したものです。
	※本給は、経歴、資格、経験等により個別に決定するため、上記モデル年収は現時点にお
	ける概算です。
	・滋賀県立高等専門学校における独自の手当として上記の概算モデル年収に加え、開校
	後一定期間における調整手当(初任給調整手当:全教員対象)や課外活動等に関する
	手当を検討しています。
10. 待遇	保険:公立学校共済組合(健康保険、厚生年金保険)、雇用保険、労災保険
11. 着任時期	令和9年4月1日以降令和 12 年4月1日までの期間にて応相談
	※着任時期の希望をお聞きした上で決定します。
	※開校準備状況により上記期間より前倒しの着任をお願いする場合があります。
12. 雇用期間	・開校後(令和10年4月以降)は、着任日から任期の定めなし(試用期間 6 カ月)
1	※上記以前の着任の場合は、着任日から令和10年3月31日までの雇用期間となり、認
	※上記以前の着任の場合は、着任日から令和10年3月31日までの雇用期間となり、認可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予
	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予 定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定)
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定) (1)履歴書(様式1により作成)
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定) (1)履歴書(様式1により作成) ※民間企業等の経験については詳細な職務経歴書を添付することも可能
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定) (1)履歴書(様式1により作成) ※民間企業等の経験については詳細な職務経歴書を添付することも可能 (2)研究業績等一覧表(様式2により作成)
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定) (1)履歴書(様式1により作成) ※民間企業等の経験については詳細な職務経歴書を添付することも可能 (2)研究業績等一覧表(様式2により作成) (3)主な論文等3編以内の別刷り(コピー可)
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定) (1)履歴書(様式1により作成) ※民間企業等の経験については詳細な職務経歴書を添付することも可能 (2)研究業績等一覧表(様式2により作成) (3)主な論文等3編以内の別刷り(コピー可) (4)教育業績等一覧表(様式3により作成)
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定) (1)履歴書(様式1により作成) ※民間企業等の経験については詳細な職務経歴書を添付することも可能 (2)研究業績等一覧表(様式2により作成) (3)主な論文等3編以内の別刷り(コピー可) (4)教育業績等一覧表(様式3により作成) (5)着任後の抱負(様式4—1により作成)
13. 応募書類	可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、令和10年4月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。 (教員として採用した場合の定年は65歳ですが、開校時に定年延長の特例を設ける予定) (1)履歴書(様式1により作成) ※民間企業等の経験については詳細な職務経歴書を添付することも可能 (2)研究業績等一覧表(様式2により作成) (3)主な論文等3編以内の別刷り(コピー可) (4)教育業績等一覧表(様式3により作成) (5)着任後の抱負(様式4一1により作成) (6)希望職種等(様式5により作成)

	(2)2次選考:1次選考通過者による面接審査(模擬授業も併せて行います。)
	(面接における旅費は応募者負担)
	※1次選考後、合否について連絡しますので、メールアドレスおよび日中に連絡の取れる
	電話番号を、応募書類に記入してください。
	※2次選考の実施日時等の詳細は、1次選考合格者に直接お知らせします。
	※面接時に教育経験、着任後の抱負、目指す教育などについてパワーポイント等を用い
	たプレゼン(10分程度)および模擬授業(15 分程度)をしていただきます。
	※選考の評価等については、開示しません。
	[結果通知方法]
	郵送または連絡先への連絡
15. 応募書類	〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
の提出方法	公立大学法人滋賀県立大学 高専開設準備局 学務課
	※封筒に「電気電子系教員予定者応募書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留などの記録
	が残る方法での郵送または電子メール(ただし、電子メール提出の場合も様式1のみ郵
	<u>送での提出が必須</u>)で送付してください。
16. 問い合わ	公立大学法人滋賀県立大学 高専開設準備局 特任教授 横山
せ先	学務課 田中、高田
	電話 0749-47-3009
	メールアドレス kosen-saiyou@office.usp.ac.jp
17. 応募締切	第3回募集:令和7年(2025年)10月6日(月)~11月26日(水)消印有効
	第4回募集:令和7年(2025年)12月25日(木)~令和8年(2026年)1月28日(水)
	消印有効
	※上記のとおり複数回の募集を予定していますが、途中で募集定員を満たした場合は、
	募集を締め切らせていただきます。その場合、滋賀県立高等専門学校 HP でお知らせし
	ます。
	https://shiga-kosen.usp.ac.jp/recruit/index.shtml
18. 個人情報	応募の秘密は厳守し、応募書類は採用選考の目的以外に使用しません。